



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月6日

上場会社名 株式会社スペース 上場取引所 東
 コード番号 9622 URL <https://www.space-tokyo.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)佐々木 靖浩
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 執行役員企画管理本部長 (氏名)松尾 信幸 (TEL)03(3669)4008
 四半期報告書提出予定日 2021年8月10日 配当支払開始予定日 2021年9月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績 (2021年1月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	19,528	△10.9	997	△6.1	1,011	△6.4	649	△12.3
2020年12月期第2四半期	21,928	△5.4	1,062	△39.8	1,080	△39.3	740	△38.6

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 671百万円 (23.1%) 2020年12月期第2四半期 545百万円 (△51.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	26.28	—
2020年12月期第2四半期	30.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	34,164	28,758	84.1
2020年12月期	33,771	28,440	84.2

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 28,740百万円 2020年12月期 28,422百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	16.00	—	18.00	34.00
2021年12月期	—	18.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,300	8.2	2,300	71.2	2,200	58.7	1,500	35.8	61.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	26,600,319株	2020年12月期	26,600,319株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	1,898,397株	2020年12月期	1,891,279株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	24,702,788株	2020年12月期2Q	24,163,833株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9
(追加情報)	P. 9
(重要な後発事象)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

- 当第2四半期連結累計期間(2021年1月1日～2021年6月30日)の売上高は195億28百万円(前年同四半期比10.9%減)となりました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響が軽微なものに留まっていた前年同四半期と比較すると、国内需要の落ち込みや顧客の投資抑制により、受注環境は厳しさを増しております。今後はワクチン接種の普及によって緩やかな回復が期待されているものの、同感染症は未だ収束の兆しが見えておらず、先行きの不透明な状況が続くと予測されます。
- 営業利益は9億97百万円(前年同四半期比6.1%減)となりました。昨年の新型コロナウイルス感染症拡大以降、継続して社内体制を見直し、全面的なコスト削減に努めてまいりましたが、売上高の減少分を補うまでには至りませんでした。
- 経常利益は10億11百万円(前年同四半期比6.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億49百万円(前年同四半期比12.3%減)となりました。

なお、当社グループ(当社及び当社の関係会社)はディスプレイ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載に代えて、市場分野別に記載しております。

市場分野別の売上高は次の通りであります。

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年 1月 1日 至 2020年 6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2021年 1月 1日 至 2021年 6月30日)		増減	
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	増減率 (%)
複合商業施設 ・総合スーパー	4,478	20.4	3,739	19.1	△739	△16.5
食品スーパー ・コンビニエンスストア	1,943	8.9	1,865	9.6	△78	△4.0
各種専門店	9,450	43.1	7,968	40.8	△1,481	△15.7
飲食店	2,926	13.3	1,956	10.0	△970	△33.2
サービス等	3,130	14.3	3,999	20.5	868	27.8
合計	21,928	100.0	19,528	100.0	△2,400	△10.9

- 複合商業施設・総合スーパー分野では、生活必需品を取り扱う総合スーパーの受注が堅調に推移いたしました。しかしながらショッピングセンターの新規出店数が減少傾向にあることに加え、新型コロナウイルス感染症拡大による店舗休業やEC市場の拡大が影響し、売上高は減少いたしました。
- 食品スーパー・コンビニエンスストア分野では、内食需要の高まりにより食品スーパーの受注が堅調に推移したものの、コンビニエンスストアの新規出店数が軟調に推移いたしました。
- 各種専門店分野では、書店及びインテリア、家具専門店、ホームセンター等、コロナ禍でも業績好調の分野においては受注が堅調に推移したものの、アパレル等の投資抑制の影響が大きく、売上高は減少いたしました。
- 飲食店分野では、昨年の緊急事態宣言発令以降、業績悪化に伴う投資抑制が継続しております。
- サービス等分野では、コロナ禍で多様な働き方が求められる中、企業のオフィス改装に加えてサテライトオフィスの受注が増加し、オフィス関連の売上高が大きく伸びました。また、エンターテインメント施設においても大型案件を受注し、売上高は増加いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は、341億64百万円（前連結会計年度末比3億93百万円増）となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ8億21百万円増加し、228億56百万円となりました。主な要因は、完成工事未収入金が14億19百万円減少したものの、現金及び預金が14億36百万円、受取手形が1億67百万円、未成工事支出金が5億98百万円、増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ4億28百万円減少し、113億8百万円となりました。主な要因は、有形固定資産が87百万円、無形固定資産が1億6百万円、投資その他の資産が2億35百万円減少したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、54億5百万円（前連結会計年度末比74百万円増）となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ8億21百万円増加し、49億21百万円となりました。主な要因は、工事未払金が2億94百万円、その他の流動負債が5億47百万円増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ7億46百万円減少し、4億84百万円となりました。主な要因は、退職給付信託の設定により退職給付に係る負債が7億60百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、287億58百万円（前連結会計年度末比3億18百万円増）となりました。主な要因は、利益剰余金が2億45百万円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ13億64百万円増加（前年同四半期連結累計期間は13億32百万円の増加）し、147億円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、17億95百万円の収入（前年同四半期連結累計期間は22億40百万円の収入）となりました。主な支出要因は、退職給付に係る負債が7億72百万円減少したことによるものです。主な収入要因は、売上債権が12億59百万円減少したこと、及び税金等調整前四半期純利益の計上が10億17百万円あったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、70百万円の支出（前年同四半期連結累計期間は2億55百万円の支出）となりました。主な要因は、定期預金の預入れにより71百万円を支出したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億44百万円の支出（前年同四半期連結累計期間は6億50百万円の支出）となりました。主な要因は、配当金の支払が4億43百万円あったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月6日に公表いたしました2021年12月期の連結業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,615,921	15,052,001
受取手形	269,194	436,330
完成工事未収入金	5,086,486	3,666,599
未成工事支出金	2,811,100	3,409,791
材料及び貯蔵品	9,004	9,899
その他	245,409	285,211
貸倒引当金	△3,030	△3,756
流動資産合計	22,034,085	22,856,077
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,668,246	2,616,915
土地	6,107,911	6,107,911
その他(純額)	214,032	178,142
有形固定資産合計	8,990,190	8,902,969
無形固定資産		
その他	880,367	773,749
無形固定資産合計	880,367	773,749
投資その他の資産		
その他	1,931,045	1,634,253
貸倒引当金	△64,426	△2,744
投資その他の資産合計	1,866,618	1,631,509
固定資産合計	11,737,177	11,308,227
資産合計	33,771,262	34,164,304
負債の部		
流動負債		
工事未払金	1,895,159	2,189,957
未払法人税等	185,623	162,461
賞与引当金	95,595	98,024
完成工事補償引当金	23,916	24,410
受注損失引当金	9,000	8,350
その他	1,889,987	2,437,821
流動負債合計	4,099,281	4,921,025
固定負債		
退職給付に係る負債	910,630	150,557
長期末払金	317,677	317,677
その他	3,238	16,368
固定負債合計	1,231,546	484,603
負債合計	5,330,827	5,405,629

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,395,537	3,395,537
資本剰余金	3,602,545	3,604,653
利益剰余金	22,647,054	22,892,671
自己株式	△1,346,454	△1,340,281
株主資本合計	28,298,681	28,552,580
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	134,813	157,134
為替換算調整勘定	△40,496	15,769
退職給付に係る調整累計額	29,844	14,922
その他の包括利益累計額合計	124,162	187,826
非支配株主持分	17,591	18,268
純資産合計	28,440,435	28,758,675
負債純資産合計	33,771,262	34,164,304

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月 1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月 1日 至 2021年6月30日)
売上高		
完成工事高	21,928,360	19,528,270
売上原価		
完成工事原価	19,509,862	17,302,123
売上総利益	2,418,498	2,226,147
販売費及び一般管理費	1,355,872	1,228,372
営業利益	1,062,625	997,775
営業外収益		
受取利息	1,787	155
受取配当金	13,098	8,405
為替差益	95	4,831
受取保険金	7,509	388
その他	9,572	8,838
営業外収益合計	32,064	22,619
営業外費用		
支払利息	2,175	2,281
売上割引	2,609	2,389
支払手数料	1,540	1,853
その他	7,903	2,200
営業外費用合計	14,228	8,724
経常利益	1,080,461	1,011,669
特別利益		
投資有価証券売却益	—	6,260
特別利益合計	—	6,260
特別損失		
減損損失	27,720	—
投資有価証券評価損	623	—
特別損失合計	28,344	—
税金等調整前四半期純利益	1,052,116	1,017,929
法人税、住民税及び事業税	356,549	106,062
法人税等調整額	△33,533	261,955
法人税等合計	323,016	368,017
四半期純利益	729,100	649,912
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,467	676
親会社株主に帰属する四半期純利益	740,567	649,235

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月 1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月 1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	729,100	649,912
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△172,995	22,321
為替換算調整勘定	△5,839	13,865
退職給付に係る調整額	△4,851	△14,922
その他の包括利益合計	△183,686	21,264
四半期包括利益	545,413	671,176
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	556,881	670,499
非支配株主に係る四半期包括利益	△11,467	676

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月 1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月 1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,052,116	1,017,929
減価償却費	149,705	206,434
減損損失	27,720	—
のれん償却額	5,040	—
株式報酬費用	—	46,354
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,399	△596
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,935	1,963
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	62,670	△772,285
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△37,266	△33,881
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△21,420	△650
受取利息及び受取配当金	△14,886	△8,560
支払利息	2,175	2,281
受取保険金	△7,509	—
為替差損益 (△は益)	1,079	△4,760
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△6,260
投資有価証券評価損益 (△は益)	623	—
売上債権の増減額 (△は増加)	2,999,437	1,259,443
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,740,904	△533,876
仕入債務の増減額 (△は減少)	395,277	265,210
その他	△409,716	490,475
小計	2,451,809	1,929,222
利息及び配当金の受取額	9,506	6,206
利息の支払額	△2,175	△2,281
法人税等の支払額	△218,189	△137,237
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,240,950	1,795,909
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△71,200
有形固定資産の取得による支出	△104,648	△7,534
投資有価証券の取得による支出	△3,473	△3,609
投資有価証券の売却による収入	—	17,414
無形固定資産の取得による支出	△164,421	△2,100
その他	17,400	△2,991
投資活動によるキャッシュ・フロー	△255,144	△70,021
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△698	△705
配当金の支払額	△649,293	△443,244
自己株式の純増減額 (△は増加)	△277	△187
財務活動によるキャッシュ・フロー	△650,268	△444,137
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,860	14,084
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,332,677	1,295,835
現金及び現金同等物の期首残高	10,256,032	13,335,921
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	69,044
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,588,710	14,700,801

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、ディスプレイ事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

(追加情報)

(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

当第1四半期連結会計期間より、SPACE SHANGHAI CO., LTD. の重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数及び連結子会社の名称

- | | |
|-----------|---|
| ①連結子会社の数 | 3社 |
| ②連結子会社の名称 | SPACE JAPAN CO., LTD.
株式会社エム・エス・シー
SPACE SHANGHAI CO., LTD. |

2. 連結子会社の四半期決算日等に関する事項

連結子会社のうち、株式会社エム・エス・シーの四半期決算日は2021年2月28日であります。四半期連結財務諸表の作成にあたっては、連結子会社の四半期決算日現在の財務諸表を使用しております。ただし、四半期連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

なお、SPACE JAPAN CO., LTD. 及びSPACE SHANGHAI CO., LTD. の四半期決算日は、四半期連結決算日と一致しております。

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書に記載した、新型コロナウイルス感染症の影響の収束時期等を含む仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。